

外来診察 脳と心のドック

予約制

認知症・うつ病の鑑別診断

アルツハイマー型認知症・血管性認知症・うつ病・双極性障害・統合失調症など

外来診察のひとつとして鑑別診断を行います。**保険適用**

物忘れの原因は、けして認知症のみとは限りません。

- 最近、ものをよく忘れるようになり「私は呆けているのではないか」と感じる高齢者ご本人やご家族の方。それは認知症（呆け）かも知れませんが、実はうつ病でも似た状態が現れます。
- うつ病などは殆どの場合お薬で改善できます。その鑑別を行うのがこのドックの主たる目的です。当院では同様の症例を数多く経験しております。

078-942-1021 明石土山病院「脳と心のドック」受付まで
平日 午前9:00～午後4:00（土曜 11:30まで）

診察費用 ※検査料・診察費を含む
初診の方の窓口負担金の例

1割負担 75歳以降

約 2,450 円

2割負担 70～74歳

約 4,900 円

3割負担 6～69歳

約 7,300 円

※窓口での自己負担額は所得など条件により異なります。ご自身の医療保険の負担率をご確認下さい。

3種類の検査

光トポグラフィ検査 ※この検査での費用は頂きません

脳の動きを目で見える形でグラフ化し、うつ病や認知症等に現れる特有の波形を見ます。
測定する装置のついた帽子を被って行動した際の、脳内の血流を測定します。髪や頭皮に手を加えたり、また測定中に痛みを伴うような検査ではございません。

光トポグラフィ装置 ▶



MR I 検査

磁気を利用して頭部の断面図を撮影し、脳の腫瘍・萎縮などを画像から確認します。
エックス線を利用するレントゲンと異なり磁気を利用します。放射線被曝の心配もなく、より身体に負担も少なく済みます。開放型ですので圧迫感がなく、閉鎖空間が苦手な方でも検査して頂けます。

MR I 装置 ▶



心理テスト

臨床心理士によるテストを行います。
機器だけではなく、医師による診察時以外での検査にも実際に臨床心理士が向かい合います。

※外来診察時に検査を行います。検査の結果につきましては後日郵送にてご送付させて頂きます。
※診察の内容により、必要がないと医師が判断した検査は行わない場合がございます。



医療法人社団 正仁会

明石土山病院
介護老人保健施設希望
つちやま訪問看護ステーション
宿泊型自立訓練事業所みどり寮
共同生活援助事業所グループホームノア

基本理念

『人間愛に満ちた医療と

愛情こもる看護・介護』

〒974-0074
兵庫県明石市魚住町清水2744-30
TEL: 078-942-1021
FAX: 078-941-1573
E-Mail: info@athp.jp

ホームページも是非ご覧下さい

● PC・タブレット・スマートフォン
<http://www.athp.jp/>
● 携帯用 (i-mode)
<http://www.athp.jp/i/>



令和4年 新年号

新年ご挨拶

理事長 太田 正幸

今年は寅年です。中でも壬寅(ミズノエトラ)らしくこれは母の愛の様な優しさを表していると言われていました。

一昨年以来新型コロナに悩まされて来ましたが昨年末以来なぜか日本のみ感染は落ち着いています。しかし同時に世界ではオミクロン株が流行し始めています。これを書いている12月中旬では我が国では市中感染は認められていない様ですが、油断は出来ません。マスク、手洗い、3密を避ける等の基本的な感染対策をして行かねばなりません。同時にワクチンの3回目の接種を12月29日より初めていきます。2回目を受けてから概ね8か月経った方からです。

メルク社やファイザー社等も飲み薬を開発しています。今年安心して暮らせる優しい年となる事を信じています。



新型コロナウイルスについて③

院長 財田 一也

新年あけましておめでとうございます。本年も医療法人社団正仁会明石土山病院をどうぞよろしく願いいたします。

今回も新型コロナウイルス感染症のお話しを致します。

11月22日に兵庫県内の新規感染者数は1年4か月ぶりに0人で、12月6日も0人でした。明石市内の新規感染者数は11月に3人、12月はまだ1人しか確認されておりません。8月下旬には明石市内で毎日40～50人の感染者が確認されていたことと比較してずいぶん減少し、終息したのではないかと錯覚するほどとなりました。

皆様はブレイクスルー感染をご存知でしょうか。これは2回のワクチン接種を完了しているにもかかわらず、その予防効果を突破して感染することを言います。その頻度は未接種者10万人あたりの感染者数が68人に対して、2回接種完了者10万人あたりの感染者数は4人と報告されています(厚生労働省専門者会合資料より)。未接種者に対して2回接種者は数字上では17分の1の確率で減少するということになります。

しかしこの数字は安心できる数字ではありません。沖縄県では職員がブレイクスルー感染し院内感染、クラスターとなった例もあります。世界的にみると2回接種完了しているヨーロッパ諸国でもブレイクスルー感染などで感染者数が再び増加しています。このブレイクスルー感染を防ぐ方法がブースター接種と呼ばれる3回目の追加接種です。イスラエルは世界に先駆けて2回接種を完了していま

すが、3回目の追加接種により感染者数の抑制に成功していません。当院も国の方針に従って12月29日より3回目の接種を開始します。医療従事者からスタートし当法人を利用されている全ての利用者様にも接種を順次広げていく予定ですので皆様のご協力をお願い致します。

介護老人保健施設希望 デイケア クリスマス会

令和3年12月16日 介護老人保健施設 希望 デイケアでクリスマス会が開かれました。

皆さんの笑顔があふれる素敵な会になりました。新型コロナウイルスの感染防止を行いながらも皆さんに笑顔をお届けできるよう楽しいプログラムを考えています。

職員一同気を引き締め安心安全を心がけ尽力して参りたいと思います。

